



## Contents

 **01 Introduction**

目次	01
東北電力グループサステナビリティ方針	02
東北電力グループとステークホルダーとの関わり	03
地域の皆さまからの評価・ご要望を把握する仕組み	04

 **06 Environment**

環境経営	06
気候変動	08
環境保全・循環型社会形成	09
生物多様性への配慮	13
地域社会とのコミュニケーション	14

 **15 Social**

製品責任	15
安全	19
お客さまの安全確保の取り組み	22
お取引先の皆さまとのコミュニケーション	23
人権の尊重	25
多様性を尊重した職場づくり	27
人財の確保と育成	29
健康経営	31

 **32 Governance**

コンプライアンス	32
情報セキュリティ	35

 **36 Performance Data**

パフォーマンスデータ(年度)	36
----------------	----

## 東北電力グループサステナビリティ方針

私たち東北電力グループは、東北電力グループ中長期ビジョン「よりそうnext」の実現や「カーボンニュートラルチャレンジ2050」への挑戦を通じて、積極的にサステナビリティを推進してまいります。

東北電力グループの考えるサステナビリティは、経営理念である「地域社会との共栄」とグループスローガン「より、そう、ちから。」に基づき、企業グループが一体となって、お客さまと地域によりそい、エネルギーを中心としたサービスの提供等を通じてスマート社会の実現に取り組むことで、中長期的な企業価値向上と社会全体の持続的な発展に貢献することです。

これを実現するため、東北電力グループは、「東北電力グループ行動指針」のもと、事業活動のバリューチェーンを強力に支えるグループ各社の長をを活かしながら、一丸となった取り組みで総合力を発揮し、誠実で公正な事業活動を行うとともに、大切なステークホルダーの皆さまのご期待に応え、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

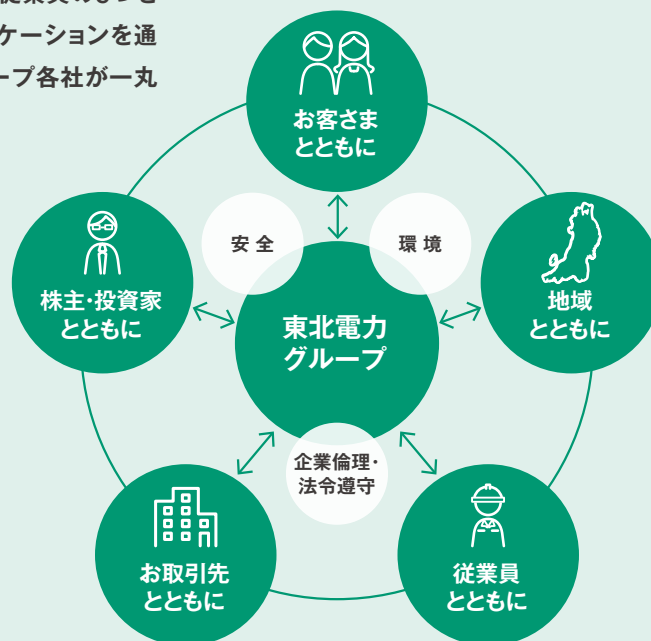
東北電力グループは、安全の確保、環境への配慮、企業倫理・法令遵守を基盤に、お客さま、地域、株主・投資家、お取引先、従業員の5つを重要なステークホルダーと認識し、双方向のコミュニケーションを通じた多様な活動の継続とステップアップにより、グループ各社が一丸となって、サステナビリティを推進していきます。

### 株主・投資家とともに

情報開示の充実とコーポレート・ガバナンスの強化により、経営の透明性を高めるとともに、株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションを進め、企業価値の向上に努めます。

### お取引先とともに

公正・公平な取引を通じて、お取引先の皆さまと良好な信頼関係を築くとともに、取引の透明性を高め、社会からの信頼感の醸成に向けて取り組んでまいります。



### お客さまとともに

安全確保を最優先に、暮らしの満足や事業活動を支える低廉なエネルギーの安定供給を中心として、お客さまが快適・安全・安心な生活空間を手にするスマート社会の実現に資するサービス等を提供し、お客さまの豊かさの最大化を目指します。

### 地域とともに

地域に寄り添いながら、地域課題解決に資する取り組みや、真に地域のためになる取り組みを行い、地域の持続的な発展に貢献するとともに、従業員一人ひとりが絶え間ないコミュニケーションを通じて地域と協調を図り、信頼関係を構築していきます。

### 従業員とともに

多様な人材のそれぞれの個性を尊重し、能力や意欲を最大限発揮でき、働きがいや働きやすさを実感できる職場づくりと人材育成を進め、従業員の豊かで健康的なライフデザインの構築に貢献します。

## 東北電力グループとステークホルダーとの関わり

東北電力グループは、様々なステークホルダーの皆さまとの双方向のコミュニケーションを通じた多様な活動の継続とステップアップにより、グループ各社が一丸となって、サステナビリティを推進していきます。

### ステークホルダーとの主な対話の機会・コミュニケーションツール

	 <b>お客さま</b>	 <b>地域</b>	 <b>株主・投資家</b>	 <b>お取引先</b>	 <b>従業員</b>
ステークホルダーとの関わり	<p>東北電力グループは東北6県と新潟県を中心として事業を展開しています。</p> <p>お客さまは事業ごとに異なりますが、主要事業である電気事業は、一般のご家庭から大口の工場まで、幅広いお客さまとご契約させていただいています。</p>	<p>東北電力グループは「東北の繁栄なくして当社の発展なし」という基本的な考えのもと、地域社会の一員として、地域の方々とのコミュニケーションを深めています。</p>	<p>東北電力の株主数は170,655人です。主に国内外の機関投資家や金融機関、個人投資家の皆さまに保有していただいています。</p>	<p>東北電力グループは東北6県と新潟県をはじめ、広く国内外のお取引先の皆さまと取引を行っています。</p>	<p>東北電力グループで働く従業員数は24,717人です(連結対象の正規従業員数)。</p> <p>従業員の大半は、東北6県と新潟県に居住しています。</p>
主な対話の機会・コミュニケーションツール	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ お客さまセンターでの各種お申し出やご意見・お問い合わせの受付</li> <li>■ エネルギーソリューションサービスのご提案など、日常の営業活動</li> <li>■ 発電所周辺のお客さまとのコミュニケーション(全戸訪問)</li> <li>■ Webサイトでの省エネに役立つ情報発信</li> <li>■ CSRアンケート</li> <li>■ 発電所などの施設見学会</li> <li>■ 停電情報の迅速な発信(Twitter、スマートフォン向けアプリ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業所周辺での地域活動</li> <li>■ 社会貢献活動の取り組み</li> <li>■ 地域活性化に向けた支援</li> <li>■ 国際協力・交流活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 株主総会</li> <li>■ 投資家向け説明会</li> <li>■ 機関投資家訪問</li> <li>■ 施設見学会</li> <li>■ 事業報告書</li> <li>■ 株主・投資家向けWebサイト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 調達基本方針などの開示による公正・公平な取引機会の提供</li> <li>■ 日常の調達活動</li> <li>■ 良好事例に関する感謝状の贈呈</li> <li>■ 取引先への調査</li> <li>■ 取引先との対話活動</li> <li>■ 研修会や安全パトロール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経営層による事業所訪問</li> <li>■ ダイバーシティ関連セミナー</li> <li>■ 上長との定期的な対話</li> <li>■ 労働組合との協議</li> <li>■ 相談窓口(コンプライアンス等)</li> <li>■ 双方向の社内イントラネット</li> <li>■ 社内広報誌</li> <li>■ 従業員アンケート(グループスローガンや企業倫理・法令遵守に関する意識調査、ストレスチェック等)</li> </ul>

## 地域の皆さまからの評価・ご要望を把握する仕組み

### 東北電力グループのサステナビリティに関するアンケート調査を実施

東北電力グループでは、お客さまが抱く当社の諸活動やサステナビリティへの取り組みに対する評価および昨今のエネルギー情勢に関する意識を把握することで、今後の事業活動や地域社会とのコミュニケーション手法を考える際の指針とすることを目的に、「東北電力グループの企業活動およびCSRの取り組みに関するアンケート調査」を実施しています。

ここでは、2020年に実施した調査を通じて把握した東北電力グループの事業活動に対する評価の一例をご報告します。

#### 企業活動およびCSRの 取り組みに関する アンケート調査(Web調査)

調査実施日

2020年7月23日～8月3日

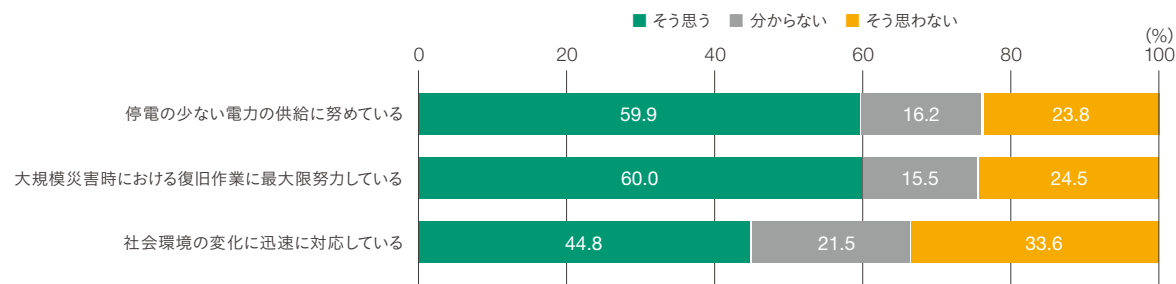
調査対象

東北6県と新潟県に在住する  
男女2,406人

#### 電気の安定供給などに向けた取り組みへの評価

「停電の少ない電力供給」「大規模災害時における復旧作業」といった電気の安定供給に向けた取り組みについては、半数以上のお客さまから肯定的評価をいただいています。

今後も、東北電力ネットワークは、お客さまに安心して電気をお使いいただけるよう、送配電設備の建設・保守・運用業務を行うとともに、地震や台風などを想定した訓練を通じて、大規模災害時の対応力強化に向けて取り組んでいきます。

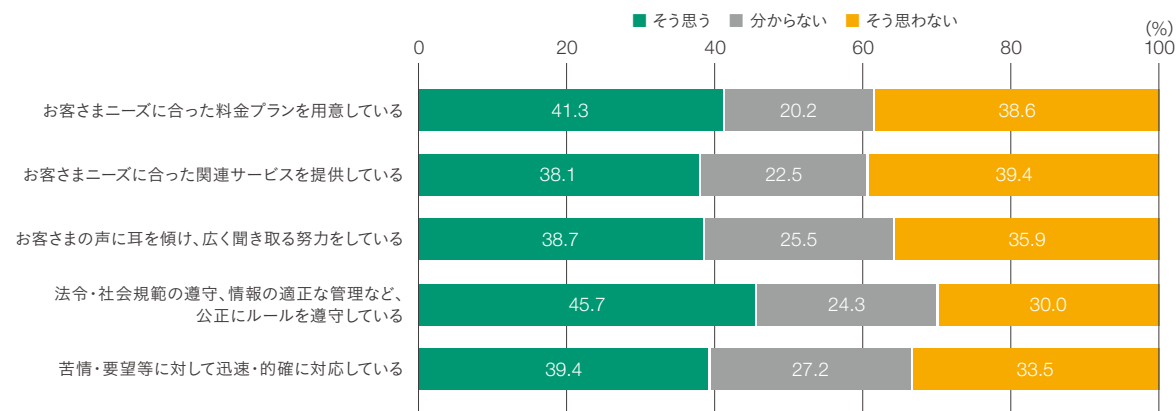


※四捨五入の関係で、合計値が100にならない場合があります

#### お客さまサービス・お客さま対応の評価

東北電力グループは、東北6県と新潟県を事業基盤とするエネルギー企業として地域のお客さまから選択いただけるよう、お客さまのニーズに合わせた多様な電気料金プランやサービスの提供に取り組んでいます。

今後とも、お客さまのご要望にお応えできるよう、サービスの充実や業務品質の向上に努めていきます。



※四捨五入の関係で、合計値が100にならない場合があります

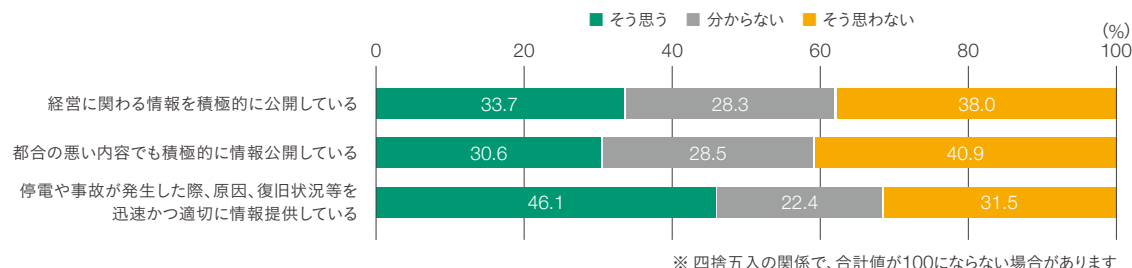
## 地域の皆さまからの評価・ご要望を把握する仕組み

### 東北電力グループのサステナビリティに関するアンケート調査を実施

#### 情報発信の評価

東北電力グループでは、プレス発表やホームページ、SNSなどを通じて積極的な情報提供に努めています。

今後も、迅速かつ的確な情報発信を行うことを通じて、お客さまの満足度向上を図っていくことが必要であると考えています。

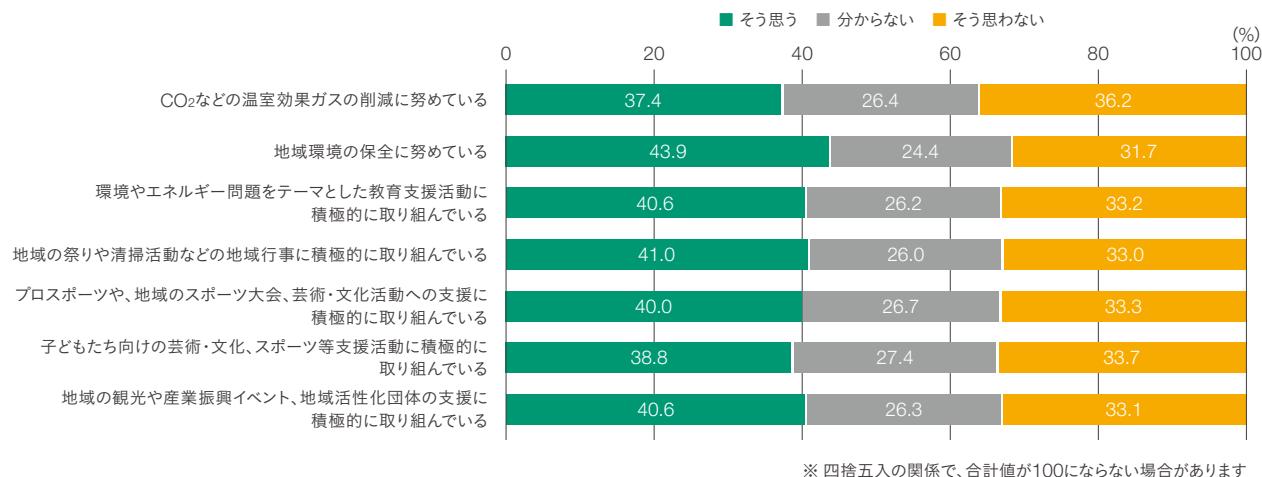


#### 環境問題・社会貢献への取り組みに対する評価

東北電力グループでは、2050年のカーボンニュートラルに向けて、風力を主軸に太陽光、地熱、バイオマス等の再生可能エネルギーの開発を進めるとともに、火力発電の脱炭素化やスマート社会実現事業によるお客さま・地域のCO<sub>2</sub>削減に努めています。

また、「地域社会との共栄」を経営理念に掲げる当社は、地域の皆さまとの密接なコミュニケーションが重要と考え、各事業所が中心となって、地域に密着したコミュニケーション活動を行っています。

今後も、環境活動や社会貢献活動を通じて、地域社会の一員としての役割を果たし、地域の皆さまとの信頼関係を深められるよう努めていくとともに、地域課題解決に資する取り組みなどにより、地域に寄り添い、共に成長していきたいと考えています。



#### 総括

地域のお客さまによる当社企業活動への評価は、東日本大震災を契機として大幅に数値を落としましたが、肯定的評価は年々回復してきていると認識しています。

具体的には、「社会環境の変化に迅速に対応している」「お客さまの声に耳を傾け、広く聞き取る努力をしている」「スポーツ、芸術・文化活動への支援」「CO<sub>2</sub>などの温室効果ガス削減」「環境やエネルギー問題に関する教育支援活動」などの項目について、肯定的な評価が前年度に比べて上昇しています。こうした評価については、グループ従業員がグループスローガン「より、そう、ちから。」のもと、地域の方々をはじめとするステークホルダーの皆さまと真摯に向き合い行動してきた結果でもありと考えています。

一方で、情報発信などにおいては、肯定的な評価が3割にとどまっている項目があることから、引き続き、プレス発表やホームページ、SNSなどを通して、ステークホルダーの皆さまへ幅広く情報発信するとともに、各種取り組みについて、さらなる充実を図ることが必要であると受け止めています。

今後も、「東北電力グループサステナビリティ方針」「東北電力グループ行動指針」に基づき、ステークホルダーの皆さまとの双方向のコミュニケーションを通じた多様な活動の推進とステップアップにより、グループが一体となってサステナビリティを推進していきます。